



農林水産省「稻
発酵粗飼料生
産・給与技術マ
ニュアル」に掲載
された農薬です。

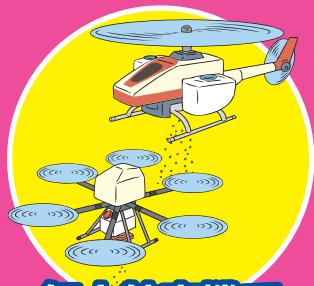
いもちの悩み、 スッキリ解消!

新たな効き目で、いもち病をしっかり防ぐ!

優れた浸透移行性がもたらす長期予防で、
高品質な米づくりをサポートします。



穂いもち



無人航空機で
散布できる!

無人航空機
専用

本田
専用

サンプラス[®]粒剤18

水稻用 殺菌剤

サンプラスは登録商標です

三井化学クロップ&ライフ
ソリューション株式会社

さらば、いもち病!



[トルプロカルブ配合]

トルプロカルブ
特設ページは
こちら!

サンプラス[®] 粒剤18

水稻用殺菌剤

■農林水産省登録:第23973号
■有効成分:トルプロカルブ…18.0%
■性状:類白色細粒
■人畜毒性(製剤):普通物*

*「毒物及び劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

殺菌剤分類

16.3

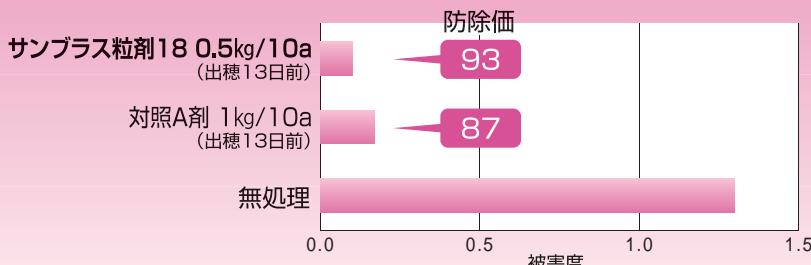
サンプラス粒剤18の特長

いもち病に2つの作用性

『メラニン生合成阻害 MBI-P』+『病害抵抗性誘導』
1成分で2つの作用機構を有する「トルプロカルブ」を配合!
新系統の効き目で、いもち病菌を強力にブロックします。

+ 残効性に優れ、
葉いもちも穂いもちもガッチャリ守る

穂いもちに対する効果 2016年 山形県農業総合研究センター



試験地:山形市みのりが丘
山形県農業総合研究センター内32番圃場

イネ品種:ササニシキ

試験設計:1区25.9m²、3連制

薬剤処理:7/22(出穂13日前)、

所定量を手で均一に水面施用

穂いもち調査法:9/5、各区中央部30株の全穂について、発病の有無、発病程度別穂数を調査し、以下の式に従って被害度を算出。なお、薬害については隨時観察で調査

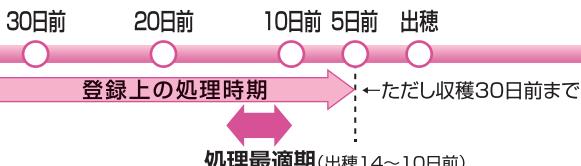
被害度=A+(B×0.66)+(C×0.26)

A:穗首発病率

B:1/3以上枝梗発病率

C:1/3未満枝梗発病率

サンプラス粒剤18の上手な使い方



散布のポイント

1.水管理

水深3cm程度を少なくとも
4~5日は保つ。

2.早めの処理

葉いもちの発生が確認できる場合は、
早めの処理を心がける。

3.体系防除

種子消毒、育苗箱処理、本田防除を
適切に組み合わせる。

適用病害と使用方法

2023年2月22日現在

作物名	適用病害名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	トルプロカルブを含む農薬の総使用回数
稻	いもち病 もみ枯細菌病 内穎褐変病 白葉枯病	500g/10a	出穂5日前まで 但し、収穫30日前まで	1回	無人航空機による散布	2回以内 (移植時までの処理は1回以内、 本田での湛水散布、無人航空機散布、 投げ入れは合計1回以内)

△使用上の注意事項

- 散布に当っては、湛水状態(水深3cm程度)で重複をさけ均一に散布し、散布後少なくとも4~5日間は湛水状態を保ち、散布後7日間は落水及びかけ流しをしないでください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意を守ること。
 - 散布は散布機種の散布基準に従って実施すること。
 - 散布に当たっては散布機種に適合した散布装置を使用すること。
 - 事前に薬剤の物理性に合わせて散布装置のメタリング開度を調整し、飛散によって他の植物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、散布装置のインペラの回転数を調整し、圃場の端から5m離れた位置から圃場内に散布すること。
 - できるだけ風の弱い時間に散布を行うこと。
 - 散布薬剤の飛散によって他の動植物等への影響を与えないよう散布区域の選定に注意するとともに、散布区域内の諸物件に十分留意すること。

本製品は農業用殺菌剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。本印刷物は2023年3月31日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

●使用前には、ラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

●空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。●防除日誌を記帳しましょう。

⑥薬剤が水源池、飲料用水、養殖池、養魚池などに飛散、流入しないように十分注意すること。

⑦使用後の機体散布装置は十分洗浄し、タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。使用残りの薬剤は必ず安全な場所に責任者を決めて保管すること。

●空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。

●本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意してください。とくに本剤を初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

△安全使用上の注意事項

- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- 直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温な場所に密封して保管してください。



三井化学クロップ＆ライフ
ソリューションズ株式会社

東京都中央区日本橋1-19-1日本橋ダイヤビルディング
ホームページ <https://www.mc-croplifesolutions.com>

SUG1G181F